

スポーツ・芸術文化共創専攻 ディプロマ・ポリシー

本専攻は、スポーツや芸術の優れた知識・技能を有し、エビデンスベースドな研究成果を地域社会に還元することを通じて、文化振興などの課題を解決することができる高度な専門職業人を養成する。

【知識・理解】

- ・スポーツ・芸術に関する専門的かつ高度な理論や文化活動に係る国内外の動向に関する知識を有している。
- ・地域社会の現状や課題に対する深い理解と、文化振興に関する高度な課題探求力を有している。

【思考・判断】

- ・学術的知見をベースとした論理的な思考により課題に向き合い、エビデンスに基づき客観的かつ高度な判断をすることができる。
- ・自己省察し、高い倫理観を持って研究を遂行することができる。

【関心・意欲・態度】

- ・スポーツ・芸術に関する地域課題の解決に強い意欲を持ち、地域のリーダーとして文化振興等を主導することができる。

【技能・表現】

- ・地域課題に対して、スポーツ・芸術に係る技能・表現を活用した学術的な研究に基づく解決策を提示することができる。
- ・異なる専門分野の専門家や多様なステークホルダーに自身の研究を伝えるコミュニケーション力やプレゼンテーション力を有している。

【統合・働きかけ】

- ・スポーツや芸術の優れた知識・技能と、エビデンスベースドな研究力や実践力を統合し、異なる専門分野の専門家と協働して文化振興などの課題を解決することができる。